

<b>イミノクタジン酢酸塩・フサライド粉剤</b> <b>ラブサイドベフラン粉剤 DL</b>	<b>取扱メーカー：</b> 三井アグロ  <b>原体メーカー：</b> 日本曹達，住友化学
<b>成分：</b> イミノクタジン酢酸塩〔グアニジン系 PRTR・1種〕…1.5% フサライド〔有機塩素系 PRTR・1種〕……………2.0%	<b>性状：</b> 類白色粉末45μm以下， 浮遊性指数20以下  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】 ……………

- いもち病を始め出穂前後に発生する穂枯れ，稲こうじ病，変色米（カーブラリア菌，アルタナリア菌，エビコッカム菌）の同時防除ができる。
- いもち病に対しては予防効果と治療効果の両方の効果を持った散布適期の広い薬剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 ……………

- いもち病と穂枯れの防除には，穂ばらみ期から穂揃期に散布するのが効果的である。
- 穂枯れ防除に使用する場合，穂ばらみ期及び穂揃期の2回散布が効果的である。
- 稲こうじ病に対しては，出穂前10日頃までに草冠部（穂，上位葉）へ十分付着するように散布する。
- 他のイミノクタジンを含む農薬の使用回数と合わせ，作物ごとの総使用回数の範囲内で使用する。

### 【安全対策上の注意】 ……………

- 藻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。
- 眼に対して刺激性があるので，眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意。
- 蚕に対して影響があるので，桑葉にかからないように注意。



### 【適用と使用法】 ……………

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	イミノクタジンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 穂枯れ （ごま葉枯病菌） 穂枯れ （すじ葉枯病菌） 変色米 （カーブラリア菌） 変色米 （アルタナリア菌） 変色米 （エビコッカム菌） 稲こうじ病	3～4 kg	穂ばらみ期 ～穂揃期 但し，収穫 14日前まで	3回以内	散布	3回以内	3回以内